

プロポーザル評価表(その1)

1. 業 務 名 : 令和7年度西之表港環境保全検討業務
2. 所属事務所等:九州地方整備局西之表港湾事務所
3. 方 式 : 簡易公募型プロポーザル方式
4. 公 示 日 : 令和7年4月3日
5. 特定通知日 : 令和7年6月2日

評価項目	評価の着目点	評価のウェイト	1	
			令和7年度西之表港環境保全検討業務みなと総研・いであ設計共同体 点数	
予定技術者の能力 予 定 技 術 者 の 経 験 及 び 配 置 予 定 管 理 技 術 者 又 は 技 術 指 導 者	技術者資格、その専門分野の内容	5	4	
	同種業務の実績の内容	5	5	
	担当した業務の業務成績平均点	10	9	
	技術者表彰経験の有無	5	3	
実施方針・実施フロー・工程表	業務理解度	目的、条件、内容の理解	10	6
	実施手順	実施手順の妥当性(実施フロー)	5	3
		業務量把握の妥当性(工程表)	5	3
	その他	有益な代替案、重要事項の指摘	5	4
小計		50	37	

プロポーザル評価表(その2)

1. 業 務 名 : 令和7年度西之表港環境保全検討業務
2. 所属事務所: 九州地方整備局西之表港湾事務所
3. 方 式 : 簡易公募型プロポーザル方式
4. 公 示 日 : 令和7年4月3日
5. 特定通知日 : 令和7年6月2日

評価項目		評価の着目点		評価の ウェイト	1
					令和7年度西 之表港環境保 全検討業務み なと総研・いで あ設計共同体 点数
特定 テー マに 対す る技 術提 案	特定 テー マ 1	的 確 性	与条件との整合	50	30
			キーワードの網羅		
	実 現 性	説得力			
		提案内容の裏付け			
小計				50	30
合計				100	67
参考見積	提案内容と見積り内容の整合性				

見積結果登録

調達案件番号 2102091425020250001
調達案件名称 令和7年度西之表港環境保全検討業務
担当者 福田 祐海
開札執行日時 令和07年06月19日 10時32分

見積結果	業者決定		
理由			
執行担当	福田 祐海		14:14:39
立会担当	兵藤 友哉		14:16:08

予定価格 18,450,000 円 (税抜き)
1845万 円 (税抜き)
調査基準価格 0 円 (税抜き)
0 円 (税抜き)

最新更新日時 2025.06.19 15:02

番号	業者名称	第1回見積金額	予定価格以下	基準価格以上	調査実施	落札者	摘要
1	令和7年度西之表港環境保全検討業務 みなと総研・い で設計共同体	18,440,000	○	○		○	

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和7年度西之表港環境保全検討業務
業 務 概 要	<p>業務概要 本業務は、西之表港における希少生物の環境保全措置に関する検討を行うとともに、有識者による検討委員会を開催し、結果を取りまとめるものである。</p> <p>業務内容 1. 計画準備 1式 2. 環境保全措置の検討 1式 3. 次年度の事後調査計画の検討 1式 4. 検討委員会資料の作成 1式 5. 検討委員会の開催 2回 6. 協議・報告 4回 7. 業務完成図書作成 1式</p>
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局西之表港湾事務所長 辻本 陽琢 鹿児島県西之表市西之表16314-6
契 約 年 月 日	令和7年6月19日
契 約 業 者 名	令和7年度西之表港環境保全検討業務みなと総研・いであ設計共同体
契 約 業 者 の 住 所	(代表者) 東京都港区虎ノ門3-1-10 一般財団法人みなと総合研究財団 (構成員) 福岡県福岡市東区東浜1-5-12 いであ株式会社 九州支店
契 約 金 額	20,284,000 円 (税込み)
予 定 価 格	20,295,000 円 (税込み)
随意契約によることとした理由	<p>本業務を実施するにあたり、港湾及び海域の環境関係業務における知識は基より、事業実施区域及びその周辺の環境現況、保全対象となる希少生物の生態等を適切に把握し、保全措置を検討する必要があり、そのためには高度な技術と豊富な知識・経験等が必要とされることから、受注者に対しては、1. 予定技術者の経験及び能力（技術者資格・業務執行技術力等）、2. 業務実施方針（業務理解度、業務実施手順等）、3. 特定テーマに対する技術提案（的確性、実現性）等の観点からプロポーザルの提出を求めたものである。</p> <p>建設コンサルタント等の特定手続きに基づく審査の結果、令和7年度西之表港環境保全検討業務みなと総研・いであ設計共同体が最適であると判断されることから、上記業者と会計法第29条の3第4項に基づき随意契約を行い業務の円滑な遂行を図るものとする。</p>
業 務 場 所	発注者指定の場所
業 種 区 分	建設コンサルタント等
履 行 期 間 (自)	令和7年6月19日
履 行 期 間 (至)	令和8年3月13日
備 考	

随意契約理由書

1. 業 務 名 : 令和7年度西之表港環境保全検討業務
2. 契約の相手方 : 令和7年度西之表港環境保全検討業務みなと総研・
いであ設計共同体
3. 随意契約適用法令 : 会計法第29条の3第4項
4. 随意契約の目的・内容及び随意契約に付する理由
 - 1) 目的・内容 : 本業務は、西之表港における希少生物の環境保全措置に関する検討を行うとともに、有識者による検討委員会を開催し、結果を取りまとめるものである。
 - 2) 理由 : 本業務を実施するにあたり、港湾及び海域の環境関係業務における知識は基より、事業実施区域及びその周辺の環境現況、保全対象となる希少生物の生態等を適切に把握し、保全措置を検討する必要がある、そのためには高度な技術と豊富な知識・経験等が必要とされることから、受注業者に対しては、1. 予定技術者の経験及び能力(技術者資格・業務執行技術力等)、2. 業務実施方針(業務理解度、業務実施手順等)、3. 特定テーマに対する技術提案(的確性、実現性)等の観点からプロポーザルの提出を求めたものである。

建設コンサルタント等の特定手続きに基づく審査の結果、令和7年度西之表港環境保全検討業務みなと総研・いであ設計共同体が最適であると判断されることから、上記業者と会計法第29条の3第4項に基づき随意契約を行い業務の円滑な遂行を図るものとする。